

大田原市の 財政状況



市では、毎年6月と12月の年2回、市の財政状況を公表しています。

今回は、平成23年度上半期(4月1日～9月30日)の予算執行状況と平成22年度決算をお知らせします。

平成23年度上半期 財政状況

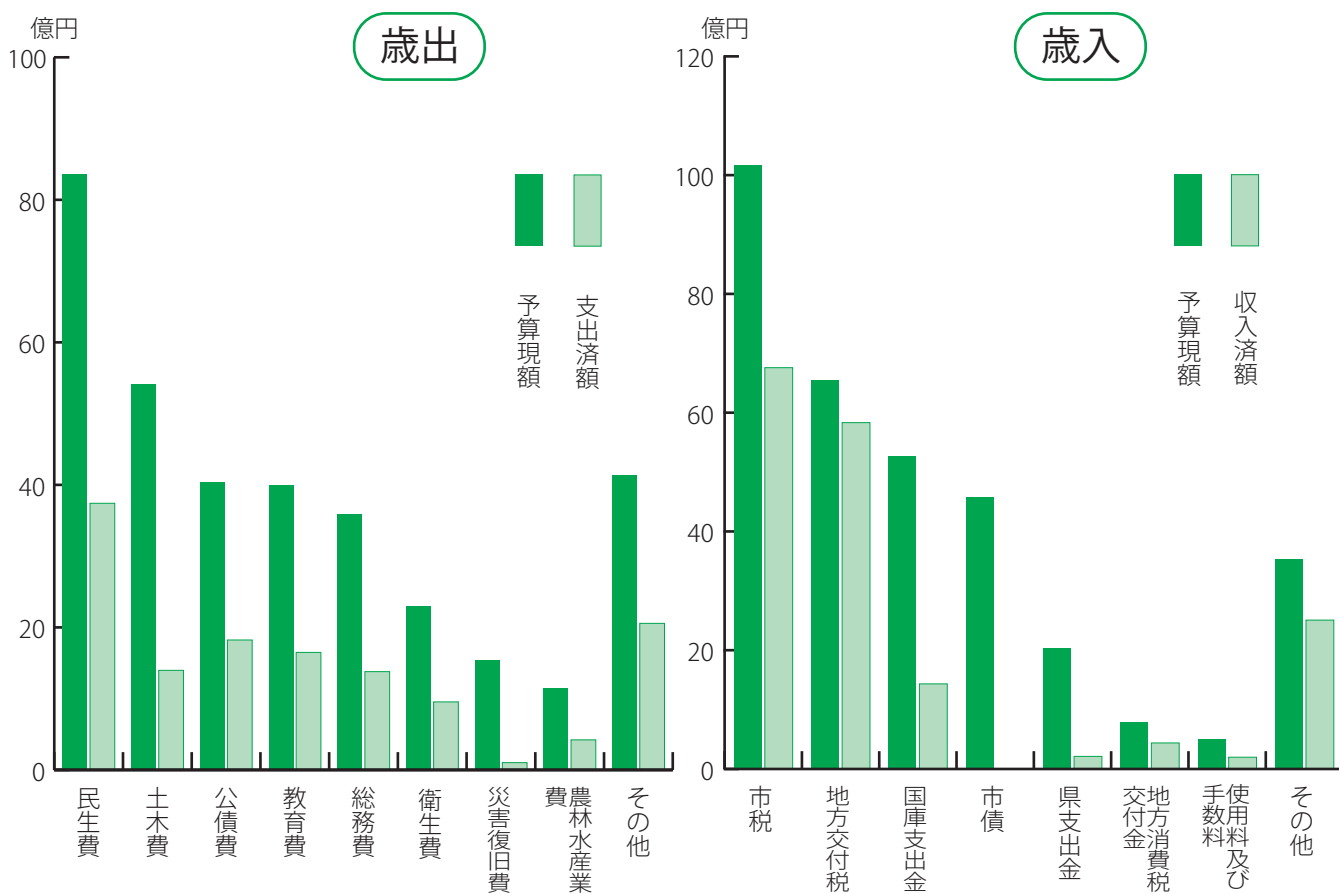
平成
3023
年
9月
30日
現在

一般会計の状況

平成23年度一般会計の上半期予算現額は、前年度からの繰越事業分を含め333億7188万円。これに対し、収入済額は173億7896万円、収入率52・1%、支出済額は131億538万円、支出率39・3%でした。

前年同期と比較すると、収入率が2・1%の増(前年度50・0%)、支出率は0・6%の減(前年度39・9%)となっています。

一般会計の状況



●一般会計歳出

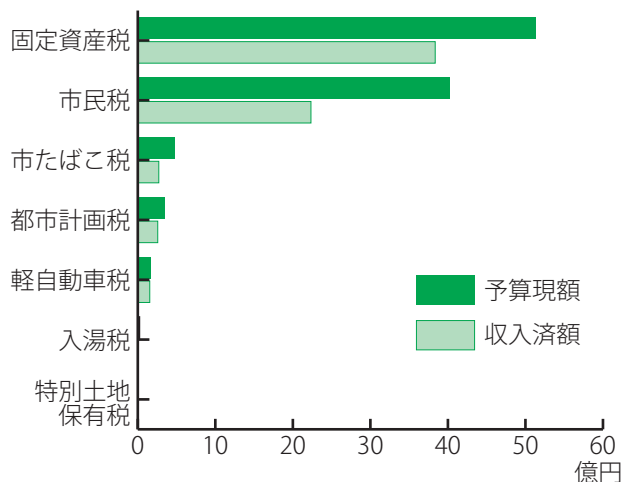
科目	予算現額	支出済額
民生費	83億5,262万円	37億4,193万円
土木費	54億1,138万円	13億9,755万円
公債費	40億4,058万円	18億2,356万円
教育費	39億9,680万円	16億4,924万円
総務費	35億9,061万円	13億7,944万円
衛生費	22億9,929万円	9億5,469万円
災害復旧費	15億4,113万円	1億 228万円
農林水産業費	11億3,862万円	4億2,218万円
その他	41億3,947万円	20億5,669万円
合計	333億7,188万円	131億 538万円
支出率		39.3%

●一般会計歳入

科目	予算現額	収入済額
市税	101億5,408万円	67億5,764万円
地方交付税	65億5,010万円	58億3,225万円
国庫支出金	52億5,877万円	14億3,316万円
市債	45億6,970万円	0円
県支出金	20億2,170万円	2億1,224万円
地方消費税交付金	7億9,000万円	4億3,840万円
使用料及び手数料	4億9,639万円	1億9,821万円
その他	35億3,114万円	25億 706万円
合計	333億7,188万円	173億7,896万円
収入率		52.1%

市税の状況

税 目	予算現額	収入済額	収入率
固定資産税	51億3,157万円	38億3,618万円	74.8%
市 民 税	40億1,976万円	22億3,346万円	55.6%
市たばこ税	4億7,360万円	2億7,088万円	57.2%
都市計画税	3億4,310万円	2億5,739万円	75.0%
軽自動車税	1億6,335万円	1億5,440万円	94.6%
入 湯 税	2,270万円	533万円	45.0%
特別土地保有税	0.1万円	0円	0.0%
計	101億5,408万円	67億5,764万円	66.6%



財産の状況

土 地	5,570,799㎡
建 物	328,026㎡
基 金	74億7,442万円

特別会計の状況

会計名	予算現額	収入済額		収入率	
		支出済額	支出率	支出率	支出率
国民健康保険事業費	79億2,026万円	34億 62万円	42.9%	32億8,152万円	41.4%
		8億3,512万円	34.1%	8億1,734万円	33.4%
下水道事業	24億4,792万円	9,617万円	50.2%	7,692万円	40.1%
		24億5,424万円	48.6%	20億 387万円	39.7%
農業集落排水事業	1億9,170万円	8,666万円	36.5%	3,662万円	15.4%
		2億8,943万円	56.8%	1億7,317万円	34.0%
介護保険	50億4,695万円	24万円	20.0%	2万円	1.7%
		2億			
子育て支援券	2億3,710万円				
後期高齢者医療	5億 930万円				
須賀川財産区	120万円				



平成23年10月に使用が開始された中央通りの金燈籠ポケット公園

特別会計の状況

「特別会計」とは、特定の事業を行う場合や特定の収入で事業を行う場合に、経理を他の会計と区別する必要があるため、法律や条例で設置しているものです。

本市には、国民健康保険事業費、下水道事業、農業集落排水事業、介護保険、子育て支援券、後期高齢者医療、須賀川財産区の7つの特別会計があります。

子育て支援券(子育てチケット) 使用すればするほど、市の子育て支援の資金が生まれます。



水道事業の状況

水道事業の状況

●収入および支出の状況		
《収益的収支》	収 入	6億3,070万円
事業運営を目的とした収支(税抜)	支 出	3億7,072万円
《資本的収支》	収 入	3,644万円
施設整備を目的とした収支(税込)	支 出	2億9,348万円
●業務の状況 (平成23年9月30日現在)		
給水戸数		25,687戸
給水人口		71,274人

※ 資本的収入額が資本的支出額に不足する額は、内部留保資金で補てんしました。

水道事業の収支は、「収益的収支」と「資本的収支」に大別できます。

「収益的収支」とは、事業運営を目的とした収支です。収入には水道料金、加入金、一般会計からの営業補助金などがあり、支出には水道管修繕費、人件費、借入金の子償還金などがあります。

「資本的収支」とは、施設整備を目的とした収支です。収入には工事のための国・県補助金や起債(借入金)、工事負担金などがあり、支出には水道管布設工事費、移設工事費や借入金の元金償還金などがあります。

平成22年度 決算の概要

一般会計の状況

平成22年度一般会計の最終予算額は340億631万円。これに対し決算額は、歳入330億4280万円、歳出311億9856万円でした。

前年度と比較すると、歳入では11億3489万円、3.3%の減、歳出では13億7249万円、4.2%の減となりました。

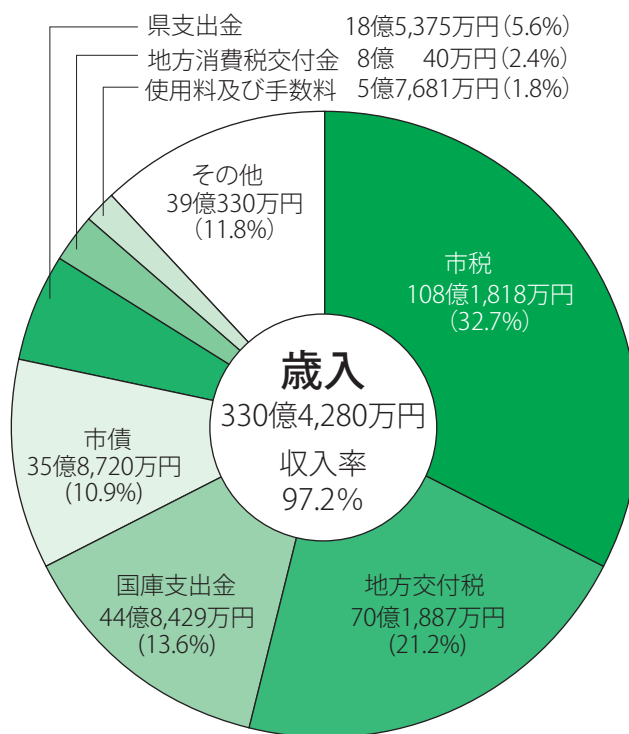
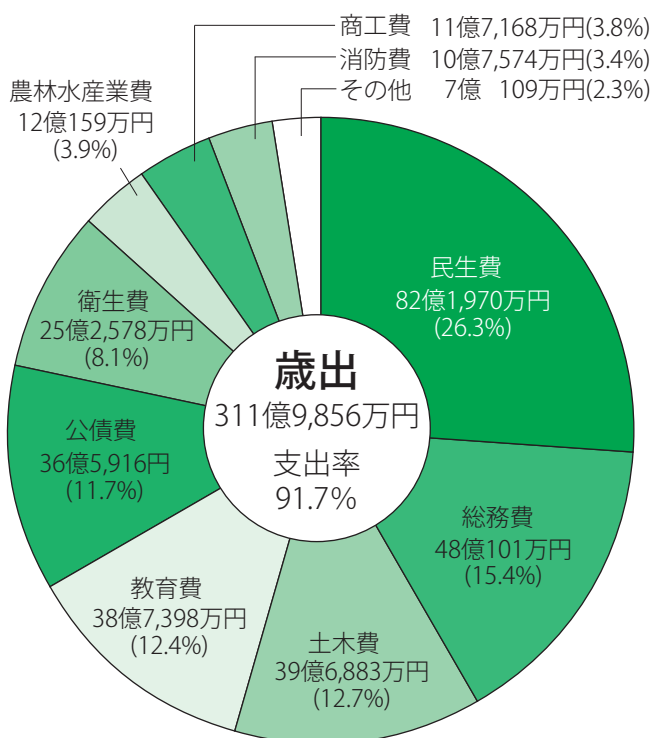
収入済額の主な内訳は、市税が108億1818万円、地方交付税が70億1887万円、国庫支出金が44億8429万円、市債が35億8720万円などです。

また、支出済額の主な内訳は、民生費（社会福祉、児童福祉関係経費）が82億1970万円、総務費が48億101万円、土木費（道路、橋、公園などの施設整備経費）が39億6833万円、教育費（小・中学校、公民館、体育施設関係経費）が38億7398万円、公債費（借入金の返済）が36億5916万円などです。



平成22年度に整備された川上地域高齢者ほほえみセンター

一般会計の状況

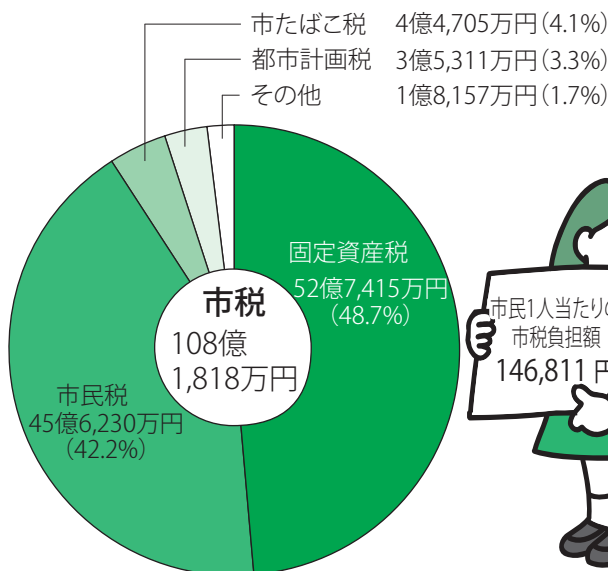


歳出科目別1人当たり決算額

歳出科目	1人当たり決算額
民生費	111,547円
総務費	65,153円
土木費	53,860円
教育費	52,573円
公債費	49,657円
衛生費	34,277円
農林水産業費	16,307円
商工費	15,901円
消防費	14,599円
労働費	5,274円
議会費	3,677円
災害復旧費	564円



市税の状況



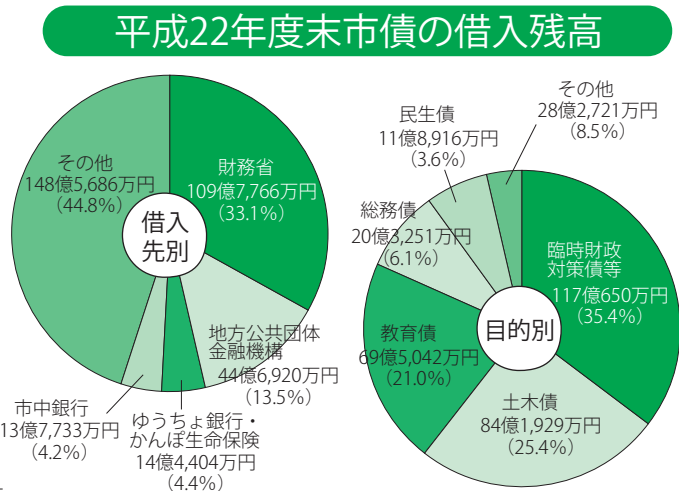
住民基本台帳人口 73,688人(平成23年3月31日現在)

● **国民健康保険事業費特別会計**
 決算額は、歳入79億4,221万円、歳出76億3,753万円、前年度に比較すると、歳入1億6,300万、1・3%、歳出2億2,463万、3・0%のそれぞれ増でありました。

● **下水道事業特別会計**
 決算額は、歳入20億5,987万円、歳出18億7,546万円、前年度に比較すると、歳入6億6,350万、22・7%、歳出7億3,098万、28・0%のそれぞれ減でありました。

● **老人保健特別会計**
 決算額は、歳入3,569万円、歳

特別会計の状況



○一般会計(上のグラフ) 331億2,509万円
 ○下水道事業特別会計 110億 862万円
 ○農業集落排水事業特別会計 15億4,335万円

● **農業集落排水事業特別会計**
 決算額は、歳入1億9,489万円、歳出1億7,952万円、前年度に比較すると、歳入11・3万円、5・0%、歳出871万円、5・1%のそれぞれ増でありました。

● **介護保険特別会計**
 決算額は、歳入49億1,039万円、歳出47億6,874万円、前年度に比較すると、歳入2億2,214万、4・7%、歳出1億6,944万、3・7%のそれぞれ増でありました。

財産の状況

土地	5,570,799㎡
建物	328,026㎡
基金	74億6,881万円

特別会計の状況

会計名	予算現額	収入済額	収入率
		支出済額	支出率
国民健康保険事業費	80億1,801万円	79億4,221万円	99.1%
		76億3,753万円	95.3%
下水道事業	22億3,392万円	20億5,987万円	92.2%
		18億7,546万円	84.0%
老人保健	3,788万円	3,569万円	94.2%
		3,569万円	94.2%
農業集落排水事業	1億9,330万円	1億9,489万円	100.8%
		1億7,952万円	92.9%
介護保険	49億3,986万円	49億1,039万円	99.4%
		47億6,874万円	96.5%
子育て支援券	2億7,900万円	1億7,203万円	61.7%
		1億2,907万円	46.3%
後期高齢者医療	5億9,256万円	5億 697万円	85.6%
		4億9,428万円	83.4%
須賀川財産区	78万円	77万円	98.7%
		55万円	70.5%

● **子育て支援券特別会計**
 決算額は、歳入1億7,203万円、歳出1億2,907万円、前年度に比較すると、歳入1843万、9・7%、歳出1628万、11・2%のそれぞれ減でありました。

● **後期高齢者医療特別会計**
 決算額は、歳入5億6,977万円、歳出4億9,428万円、前年度に比較すると、歳入952万、1・9%、歳出657万、1・3%のそれぞれ増でありました。

● **須賀川財産区特別会計**
 決算額は、歳入77万円、歳出55万円、前年度に比較すると、歳入10万円、16・1%の増、歳出1万円、1・8%の減でありました。

水道事業の状況

●収入および支出の状況			
《収益的収支》 事業運営を目的とした収支	収入	13億9,047万円	
	支出	13億3,461万円	
《資本的収支》 設備整備を目的とした収支	収入	8億1,568万円	
	支出	10億8,482万円	
●業務の状況			
給水戸数	25,389戸		
給水人口	70,946人		

※ 資本的収入額が資本的支出額に不足する額は、内部留保資金で補てんしました。

水道事業の状況

水道事業会計の収益的収支の決算額は、収益13億9,047万円、支出13億3,461万円、前年度と比較すると、収益6017万円、4・1%、支出2034万円、1・5%のそれぞれ減でありました。

資本的収支の決算額は、収入8億1,568万円、支出10億8,482万円、前年度と比較すると、収入1億5,871万円、24・2%の増、支出3億4,477万円、21・9%の減でありました。

問い合わせ

財政課財政係
 TEL (23) 8797